

安国寺

南北朝時代の一時期、国東半島は豊後の中心だった

安国寺

やおよろず
八百万の神々を信ずる私たちの祖先は
この地で神仏習合を生み育て
現代日本人を形づくった

八幡奈多宮

熊野磨崖仏

泉福寺



八幡奈多宮



熊野磨崖仏



泉福寺

入場無料

問い合わせ：牧達夫(090-5386-7318)大分市古国府2丁目2-19 若杉孝宏(090-3607-8687)大分市ふじが丘山手3-5-4

映画『国東物語』で使用の大友宗麟公の 甲冑ほか脚本など資料展示

1984年度作品。当時私は暗いというイメージしかなかったのですが2013年にDVDとして発売、30年ぶりに大方の評価をみると戦国時代の常とう手段“国盗り物語”に終始することなく、人間としての内面を描いた正に今の大友氏顕彰会の意図する内容に近い作品です。

この度、この映画の脚本を手掛けた故高山由紀子氏のご子息の尚紀様より、遺品整理中に見つかった資料をご提供いただくことになりましたので会場の受付ロビーに展示します。ぜひご覧ください。



目次

エキブ随想／劇映画の背景としての記録映画	阿部 慎一	2
「国東物語」解説と物語		4
作品研究／「国東物語」について	ナザレーノ・タッデイ	6
作家研究／村野鐵太郎の世界	佐藤 忠男	8
16世紀を考える	川崎 桃太	10
新しい旅立ち	村野鐵太郎	12
国東に立って	高山由紀子	14
大分県人にとっての宗麟	平松 守彦	15
国東の光と風	板坂 元	16
独自の美の形式	和田 矩衛	17
村野鐵太郎監督作品総目録		18
「国東物語」シナリオ		22

この作品は、第37回イタリア・サレルノ映画祭でグランプリを受賞、1984年一般公開された。展示の甲冑は大友義鑑役の瀧田祐介が着用したもの。音楽担当は南こうせつ、にしきのあきらが津久見美作守役で名を連ねている。

なお、ネット情報によると劇場公開は1985年4月とある。